



発達障害児の将来を考える



早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

梅永 雄二 先生

【略歴】

慶應義塾大学文学部社会・心理・教育学科教育学専攻を卒業後、筑波大学大学院修士課程教育研究科を経て、兵庫・大阪・東京等で障害者雇用に関わる。明星大学人文学部にて講師・准教授、宇都宮大学にて教授を経て現職に至る。

- 講師コメント -

発達障害のあるお子さんの中には、知的な問題はないものの読むことや書くこと、計算することといった特定の学習に困難を示す子、授業に集中できなかったり、衝動的に行動してしまう子、そして友だちと一緒に遊ぶことが少なく、クラス内で孤立している子など様々です。しかしながら、彼らも成長し、大人になると自立していかなければなりません。

よって本講義では、発達障害のあるお子さんが「大人になって幸せになるために」子どもの時から考えておくべきスキルとはどのようなものかについてまとめました。

配信日時

令和7年 4月1日(火) から 4月30日(水)まで

備考

- ・本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただきます。
- ・動画視聴に必要な通信料は、視聴される方のご負担となります。

配信方法



所沢市こころの講座

所沢市HPのリンクからアクセスしてください

所沢市こころの健康支援室

☎ 04-2991-1812

主催：所沢市

共催：(公財)明治安田こころの健康財団

後援：明治安田生命保険相互会社

